

平成 28 年 11 月 17 日

公益社団法人 全国柔道整復学校協会
会長 碓井 貞成
主管校 朝日医療大学校
理事長 津島 伸章

第 59 回教員研修会「ポスターセッション教員研究発表」のご依頼

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第 59 回教員研修会は来年の 8 月 19 日(土)-20 日(日)に岡山県にて開催されます。主管校として朝日医療大学校が担当をさせていただく事になりました。岡山大会ではポスターにも重点を置いて研修会を実施したいと考えております。日頃、柔道整復の教育にご尽力していただいている養成校にも是非参加していただきたいと思っております。

標記の件につきまして、下記の通りポスター発表を貴校にお願いいたしたく、何卒宜しく
お願い申し上げます。1 校から複数の発表も可能ですので、ご相談ください。

ご多忙とは存じますが、直接、朝日医療大学校まで Mail か Fax でご連絡ください。

敬具

記

日 時：平成 29 年 8 月 19 日（土）時間：15 時以降で 1 時間程度

会 場：朝日医療大学校 校内

岡山市北区奉還町 2-7-1 TEL：086-255-2000 FAX：086-255-2010

選定方法：教員研修等委員会での協議を経て決定し、採用・不採用を申込者に
通知いたします。

教員研修会参加費用：

会員校教員：費用負担なし（学校協会から支給）

会員校以外の教員：1 名につき 2 万円

懇親会については、いずれも 1 名につき 1 万円

ポスターセッション研究発表までの流れ
(研究助成金事業でのポスター発表は①と②が不要です)

- ① 事前申し込み
同封の葉書にて、平成 28 年 12 月 12 日までに返信をお願いします。
研究テーマは、仮称で構いません。
- ② 要約の作成と提出
教員研修等委員会にて、発表の可否を審査させていただきます。
来年 1 月末日までに、研究概要（目的・計画・方法など）を 200 文字から 1000 文字で提出してください。

【採用決定】

- ③ 研修会プログラム掲載原稿（抄録）の作成
A 4 で 1 枚、800～1,000 文字
締め切りは、6 月 30 日（金）までに、データ（word）にてお願い致します。
- ④ ポスター作成
ポスター掲示台サイズは、縦 180cm、横 90cm の大きさになっております。
8 月 19 日（土）当日持参でお願い致します。13 時からの教員研修にもご参加の方は、11 時 30 分に会場受付にご集合下さい。
なお、別時間をご希望の方は事前にご連絡をお願い致します。

印刷が困難な方は、データを送付していただければ、主管校で印刷を致します。
8 月 10 日（木）までにご連絡をお願いします。
- ⑤ 発表（形式）
参加者が出来るだけ多くの発表を聴講出来るように、発表時間は 7 分（質疑応答時間は含まず）とさせていただきます。

発表は、ポスターを掲示している教室内で液晶プロジェクターを使用して行います。
PDF や PowerPoint 形式のデータをご用意ください。
データは発表当日にポスターと一緒に提出いただくか、あらかじめ当校に提出をしていただきます。

教材などの実物を用いての発表も可能ですので、事前にご連絡をお願いいたします
テーブルや電源など準備物がありましたら、8 月 10 日（木）までにお知らせ下さい。

■ポスターセッションに関してのお問い合わせ先

朝日医療大学校 柔道整復学科 渡邊綱一（わたなべつなかず）

TEL : 086-255-2000 FAX : 086-255-2010

Mail : watanabe@asahi.ac.jp

〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町 2-7-1

参考資料

発表区分

- (1) 柔道整復師の職域に関する分野
 - 1-1) 柔道整復学の発展に寄与する研究
 - 1-2) スポーツ分野における柔道整復のあり方に関する研究
 - 1-3) 介護分野での柔道整復師の活動に関する研究
 - 1-4) 運動器リハビリテーションにおける柔道整復師のあり方に関する研究
 - 1-5) 生理学
 - 1-6) 救急医学
 - 1-7) その他

- (2) 柔道整復師の教育に関する分野
 - 2-1) 基礎医学研究（解剖学 一般）
 - 2-2) 基礎医学研究（生理学 一般）
 - 2-3) 基礎医学研究（病理学 一般 実験病理学を含む）
 - 2-4) 衛生学・公衆衛生学
 - 2-5) 専門基礎分野における教育法の開発研究
 - 2-6) 専門分野における教育法の開発研究
 - 2-7) 教育効果の判定法の開発研究
 - 2-8) その他、柔道整復教育に寄与する研究

- (3) 柔道整復教育器材の開発に関する分野
 - 3-1) 柔道整復実技に関する教育器材の開発
 - 3-2) 専門基礎分野に関する教育器材の開発
 - 3-3) 柔道整復学教育プログラムの開発
 - 3-4) その他の教育器材の開発

- (4) 養成学校の学生の動向に関する分野
 - 4-1) 養成学校の学生の意識に関する調査研究
 - 4-2) 養成学校の学生の実態に関する調査研究
 - 4-3) 養成学校の学生の卒後動向に関する調査研究
 - 4-4) 柔道整復師に対する社会ニーズに関する調査研究
 - 4-5) 医療機関における柔道整復師の実態に関する調査研究
 - 4-6) その他

- (5) 養成学校の学生募集に関する分野
 - 5-1) 養成学校の受験生の意識に関する調査研究
 - 5-2) 養成学校に対する社会意識の調査研究
 - 5-3) 効果的プレゼンテーションの研究開発

- (6) その他の研究